



概要

この章は、次の項で構成されています。

- ライセンス要件 (1 ページ)
- サポートされるプラットフォーム (1 ページ)
- 仮想マシントラッカーに関する情報 (2 ページ)
- 仮想マシントラッカーおよび VMware vCenter (2 ページ)

ライセンス要件

Cisco NX-OS を動作させるには、機能とプラットフォームの要件に従って適切なライセンスを取得し、インストールする必要があります。

- 基本 (Essential) ライセンスとアドオンライセンスが、さまざまな機能セットに使用できます。
- ライセンスは、製品および購入オプションに応じて、永続的、一時的、または評価用のものがあります。
- 高度な機能を使用するには、基本ライセンス以外の追加の機能ライセンスが必要です。
- 高度な機能を使用するには、基本ライセンス以外の追加ライセンスが必要です。
- ライセンスの適用と管理は、デバイスのコマンドラインインターフェイス (CLI) を介して行われます。

ハードウェアの取り付け手順の詳細については、を参照してください。『Cisco NX-OS Licensing Guide』および [Cisco NX-OS ライセンシング オプション ガイド](#)。

サポートされるプラットフォーム

Nexus スイッチ プラットフォーム サポートマトリックスには、次のものがリストされています。

- サポートされている Cisco Nexus 9000 および 3000 スイッチ モデル

■ 仮想マシントラッカーに関する情報

- NX-OS ソフトウェア リリース バージョン

プラットフォームと機能の完全なマッピングについては、[Nexus Switch Platform Support Matrix](#) を参照してください。

仮想マシントラッカーに関する情報

仮想マシントラッカー（VM トラッカー）は、VMware vCenter と連携して、次のことを行うことができます。

- 各 VM に使用される Cisco Nexus 9000 シリーズ ポートを識別する
- 各 VM の VLAN 要件を識別する
- あるホスト（ESXi）から別のホストへの VM の移動を追跡する
- VLAN の追加、削除、変更などの VM の設定変更を追跡し、Cisco Nexus 9000 シリーズ ポートで VLAN を適切に構成する
- VM およびホストの追加または削除を追跡し、Cisco Nexus 9000 シリーズ ポートで VLAN を適切に構成する
- 物理ポート側の Cisco Nexus 9000 サーバで VM の状態を追跡し、VLAN をダイナミックにプロビジョニングする

仮想マシントラッカーおよび VMware vCenter

VM トラッカーは、VMware vCenter と同期して次の情報を取得します。

- VM が存在するホスト。
- VM トライフィック フローが存在する Cisco Nexus 9000 シリーズのポート。
- VM が仮想スイッチに接続する仮想ネットワーク インターフェイス カード（vNIC）。
- VM の電源状態。
- ポート グループまたは分散仮想スイッチ（DVS）ポート グループの VLAN 情報。
- VM に必要なポート グループまたは DVS ポート グループ。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。